

## 第5回 第5次泉大津市総合計画審議会 議事録

日 時	令和6年10月7日（月曜日） 15:00 ～ 16:00
場 所	市役所5階 第一会議室
出席者 （敬称略）	<p>会 長：臼谷 喜世彦（泉大津商工会議所）          副会長：杉原 充志（羽衣国際大学現代社会学部）          委 員：松本 真麗（泉大津市議会）、大塚 英一（泉大津市議会）、岡本 笑明（泉大津市議会）、丸谷 正八郎（泉大津市議会）、谷野 司（泉大津市議会）、大久保 學（泉大津市自治会連合会）、武本 優次（泉大津市医師会）、降矢一磨（泉大津市PTA協議会）、中島 智（羽衣国際大学現代社会学部）、川井太加子（桃山学院大学社会学部）、重里 紀明（泉大津市）、寺地 直子（市民）、中尾 千鶴江（市民）、澤 孝弥（市民）、辻田 和也（市民）、小橋 幸子（市民）</p> <p>事務局：吉田参与兼市立病院事務局長、中山市長公室長、東山政策推進部長、政狩危機管理監、虎間総務部長、松下保険福祉部長、藤原健康こども部長、橋本市議会事務局長、藤原消防長、柏上下水道統括監、八木都市づくり政策課長、大塚教育政策課長、野村政策推進課長、河村政策推進課長補佐、中島政策推進課員、中山政策推進課員</p>
次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開 会</li> <li>2 第5次泉大津市総合計画（案）について</li> <li>3 答申（案）について</li> <li>4 閉 会</li> </ol>

### ■議事概要

#### （1）開会

#### （2）第5次泉大津市総合計画（案）について

- ・事務局より資料説明（主に基本計画素案）

会 長：前回の議論を踏まえた修正部分について、意見をいただければと思う。

委 員：質疑、異議なし

#### （3）答申（案）について

- ・事務局より資料説明（主に最終答申書案）

会 長：最終答申書案について、意見をいただければと思う。

委 員：「社会情勢の変化への対応と計画の進捗管理」において、「財政負担の見直し立て」と「社会情勢の変化を踏まえ」が記載されており、「財政状況が悪化した場合は、事業を縮小する」ことも容認されているように読めてしまう。今後の社会情勢において計画通り出来ないことも当然出てくると思うが、それが財政状況の悪化が原因なのであれば、工夫しながら取り組んでいくように、という趣旨を是非含めていただきたい。

委 員：社会情勢の変化に合わせて、柔軟に計画を修正するとのことだが、そのときは、市民の意見を聞く機会等をつくっていただきたい。

委 員：「当初の指標設定にこだわることなく」という部分を削除できないか。社会情勢の変化によって実現できないことも多くあると思うが、設定する指標においては我々委員もこだわって審議してきた経過もある。

委 員：当初の指標設定に「こだわることなく」の部分に違和感があると思うので、「実現を目指して」と書き換えると良い。「予測できないことがあっても実現を目指して取り組む」という姿勢が見えるべき、ということだと思う。

委員：「市民への周知」について「総合計画の内容が」届くようにということだが、計画の内容だけではなく、総合計画において目指している目標を達成することでどのように豊かなまちになるのか、と言った点を市民に伝えられたら、行動変容にも繋がる。よって、計画の内容だけではなく、その魅力という点についても、伝わるように表現いただきたい。

会長：最終答申書に関して、本日いただいたご意見を含めて、責任を持って取りまとめますので、答申の取りまとめについて私へ一任いただきたいと思っているが、いかがでしょうか。

委員一同：異議なし。

会長：10月22日（火）に答申書を市長に提出する。ぜひ、各委員にも同席いただきたい。ご同席いただける場合は15日（火）までに事務局へ連絡をお願いします。

（4）閉会

以上